

【町長】

通告順	1	質問議員	長原議員
質問項目	再生アスファルトで農道の舗装化		
質問内容	<p>町内の農地の中で、中山間地で急傾斜地域が沢地帯にあります。この地帯の農道の管理、敷き砂利などは農地水事業、中山間事業で集落単位で取り組んでいます。しかし、急傾斜地帯の農道は降雨がある度に砂利が流れる状況にあります。</p> <p>このような地域の農道の舗装化ができないか、町内には再生アスファルトプラントがあります。この資源を是非活用すべきと思っています。</p> <p>農道舗装整備を事業化してはどうか、町長の考えを聞きたい。</p>		

通告順	2	質問議員	鵜野議員
質問項目	スクラップ・アンド・ビルド		
質問内容	<p>町長の公約に「今住んでいる皆さんを大切にすること」を目標に4年間、町政運営に取り組んできました。</p> <p>その事により、町民サービスの事業も増えていきますし、財政がゆとりのある町だから出来る事だと考えます。</p> <p>今後は厚生クリニックを中心とした「タウン構想」により、たくさんの箱物による町民サービスが始まります。</p> <p>さらには、地方創生事業により沼田町を「今住んでいない人も大切にす</p> <p>る」魅力ある町にしていかなければなりません。</p> <p>そうした事から、たくさんの事業をこなす作業とたくさんの事業費が必要になってきます。</p> <p>今後を考えた時、今までの事業の検証と、スリム化が必要と考えるが、どの様に考えるか。</p> <p>町民サービスの低下につながらない、効率の良い事業運営とはどの様に考えるか。</p> <p>今後の事業の財源をどの様に捻出するのか。</p>		

通告順	3	質問議員	高田議員
質問項目	厚生クリニックの損失助成について		
質問内容	<p>沼田厚生病院が無床診療所化され、厚生クリニックとしての初年度の決算が出ました。8,782万4千円の損失助成を行います。</p> <p>平成25年の町民懇談会の説明資料の中に、試算値としながらも人口推</p>		

質問内容	<p>計が2,937人、1日の外来患者数が60人の条件で赤字額が4,983万7千円とあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 試算値は厚生連と協議して出したものか、町が単独で推計したものなのか。</li> <li>2. 平成26年度末の沼田町の人口は3,266人でした。当該年度の一日平均の外来患者数は何人だったのか。</li> <li>3. 試算値の赤字額を人口で割り振ると、人口が3,266人の時の赤字額は4,320万円程度になります。実際の赤字額との差は何が原因なのか。当該年度における特殊事業があったのか。</li> <li>4. 今後、交付税での補填がどの程度あって、町の持ち出しはいくらくらいになるのか。</li> <li>5. 平成27年度末の人口推計と、一日平均の外来患者数、予想される赤字額はどの程度か。</li> <li>6. 厚生連には、今後どのような収支改善を求めていくのか。</li> </ol>
------	--

通告順	4	質問議員	久保議員																
質問項目	沼田町がスタジオLに出資した27,888,000円の投資効果は																		
質問内容	<p>&lt;経過&gt;</p> <p>◎2013年5月「沼田町の医療・福祉体制の今後を考える」町民懇談</p> <p>◎沼田町がスタジオLに支払った金額。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">2013年</td> <td style="width: 15%;">構想</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">10,878,000円</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td>2014年</td> <td>検討業務</td> <td style="text-align: right;">4,989,600円</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>計画</td> <td style="text-align: right;">12,020,400円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">27,888,000円</td> </tr> </table> <p>●上記は、コンパクト・エコ・タウン構想のために支払われた。</p> <p>●スタジオLの山崎亮（1973年9月9日、41歳、愛知県生まれ）代表は、内閣府『国・行政のあり方に関する懇談会』のメンバーである。</p> <p>◎2015年9月 金平町長は、今回の議会で、「沼田町農村型コンパクト・エコ・タウン構想にともなう地域再生計画につきましては、6月30日付けで内閣総理大臣より認定書の交付を受け」、「地域再生戦略交付金」によって「地域密着多機能型総合センター（厚生クリニック、地域あんしんセンター、デイ・サービス・センター）」の建築を行うと発言。</p> <p>&lt;質問&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 沼田町のスタジオL関連事業費は、具体的にどのように使われたのか</li> <li>2. 町長は、沼田町のスタジオL関連事業を、どう分析し、検証したのか</li> <li>3. 町長は、2013年5月の段階で、コンパクト・エコ・タウン構想の具体的な内容、建築メニュー、総額予算、補助金などの財源をどう考えていたのか。それと町長が現時点で考えている構想の修正との差異はどこか</li> <li>4. 今後、町長はスタジオLを、どのように活用していきたいのか</li> </ol>			2013年	構想	10,878,000円		2014年	検討業務	4,989,600円			計画	12,020,400円				合計	27,888,000円
2013年	構想	10,878,000円																	
2014年	検討業務	4,989,600円																	
	計画	12,020,400円																	
		合計	27,888,000円																

通告順	5	質問 議員	杉本議員
質問 項目	地方創生の取り組みで雪中米等の特性を活かした事業化策は		
質問 内容	<p>1. 今回の地方創生の基本的狙いは、将来生き残れる自治体としての仕事作り・人の流れ・若い世代の定着です。官民一体となった長期的な計画立案と取り組みで特色ある雪中米を活かし、民間の協力で農業の発展を考えた事業展開を進めてはどうか、この考え方について町長の見解は。</p> <p>2. 別紙で雪中米の特性を活かした、ふるさと納税による事業化策の取り組みについて考え方を提案しています、町・農協・商工会（観光協会）の官民一体での事業本部を立ち上げ長期的な将来の戦略を練るなど、三者の事業展開で資金確保をして町活性化の例を提示しています。この基本的な案については検討されるか。</p> <p>3. この事業化の中に農業後継者の婚活を取り入れた、協働作業や観光案内に飲み会等共通話題の場作り、別紙案に農協支援をお願いしてはどうか。</p>		

通告順	6	質問 議員	杉本議員
質問 項目	地方創生の時代、化石事業を発展的展開し町活性化の事業にしては		
質問 内容	<p>1. 今回の地方創生は、地域資源を最大限活用して自立できる事業を増やし、町活性化につなぐ計画と粘り強い事業展開にあります。化石事業は学術・研究を基本として技術の高さが評価されていますし、すでに学生の研修の場と幌新温泉の経営支援へと展開されています。更なる発展的展開の考え方、取り組みについての見解は。</p> <p>2. 別紙提案について具体的事業展開についての決意はどうか</p> <p>イ. 現行予算規模を倍額以上にして新たな若い協力隊員等増で事業拡大しては。</p> <p>ロ. 次年度空舎となる幼稚園舎を利用して新規一転して事業に取り組んでは。</p> <p>ハ. ふるさと納税制度の利用も考えられるが、次の一手による知恵と事業展開が考えられないか。</p>		

通告順	7	質問 議員	橋場議員
質問 項目	社会保障制度の改悪に反対し国の予算増額を要求すべきと思うが		
質問 内容	平成27年4月から特養ホームへの新規入所は原則要介護3以上になりました。平成27年から3年にかけて要支援1・2の人たちを介護保険から除外して訪問介護（ホーム・ヘルプサービス）と通所デイサービス		

質問 内容	<p>(予防給付)の対象から外して市、町、村独自で行う地域支援事業(介護予防、日常生活支援総合事業)に置き換えられる事になっている。介護事業所に支払われる介護報酬も引き下げられ経営に大きな打撃を与えて、労働者の賃金・労働条件を悪化させています。「総合支援事業」の経理は町の一般会計と区分され国25%、道12.5%、町12.5%保険料50%で賄われるが国は上限をつけたり、75歳以上人口の伸び率を低く抑えるようです。「足りない分は町民同志の自助・共助を押しつけられるのは目にみえている。社会保障は憲法に基づく国の責任で行うよう国の負担率を50%に増額するなど国や道に要求すべきでないか。</p> <p>国は平成26年4月に消費税を8%に引き上げながら平成27年度予算では社会保障費は削減・抑制し、その多くは介護保険関係の報酬引き下げや利用者負担増そして保険料軽減の先送りなどに集中していると批判されています。</p> <p>ところが、一方で軍事費は増大し実質5兆円を超えています。介護報酬2.27%引き下げの額は2千4百億円で国負担率は25%なので6百億円程度だそうです。「オスプレイ」を5機買うことになっているが費用は6百十億円以上「P・I対潜哨戒機」20機購入に3千5百4億円だとの事です。安倍内閣は平成28~30年の3年間、社会保障費の自然増を1兆5千億円に抑える事を「骨太の方針」に明記しているとの事です。</p> <p>3年間で9千億円~1兆5千億円、1年間3千億円~5千億円削ると言う方向性打ち出していると言う事です。</p> <p>しっかり国の方向性をとらえて当然の要求を出していかなければ地域創生はできないと思う。</p> <p>※厚生労働省の発表によると北海道の特養ホーム入居待機者は、平成22年22,420人、平成26年27,547人</p> <p>一方、介護職員数は北海道で、平成25年81,117人で、平成37年の必要職員数の予測は、109,903人で12,323人の不足が予測されています。</p>
----------	---

通告順	8	質問 議員	橋場議員																										
質問 項目	介護職員の待遇改善を国や道に要求すべきではないか																												
質問 内容	<p>資料によると福祉現場で働く人たちの賃金は全く不当に低いと思います。もちろん沼田町だけでは解決できない事で国や北海道に強く要求すべきである。現場の実態は、</p> <p>(平成27年8月1日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>介護員</th> <th>看護師</th> <th>調理員</th> <th>事務員外</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>和風園</td> <td>27(21)</td> <td>5(4)</td> <td>10(10)</td> <td>10(5)</td> <td>52(39)</td> </tr> <tr> <td>旭寿園</td> <td>32(14)</td> <td>6(4)</td> <td>10(10)</td> <td>11(7)</td> <td>59(35)</td> </tr> <tr> <td>なごみ</td> <td>14(12)</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1(1)</td> <td>15(13)</td> </tr> </tbody> </table>						介護員	看護師	調理員	事務員外	合計	和風園	27(21)	5(4)	10(10)	10(5)	52(39)	旭寿園	32(14)	6(4)	10(10)	11(7)	59(35)	なごみ	14(12)	0	0	1(1)	15(13)
	介護員	看護師	調理員	事務員外	合計																								
和風園	27(21)	5(4)	10(10)	10(5)	52(39)																								
旭寿園	32(14)	6(4)	10(10)	11(7)	59(35)																								
なごみ	14(12)	0	0	1(1)	15(13)																								

	介護員	看護師	調理員	事務員外	合計
	6(5)	3(2)	0	2	11(7)
質問内容	<p>デイサービス</p> <p>以上のように臨時職員によって事業が維持されている状況です。賃金はどうなっているか。</p> <p>介護職員 (勤務手当)</p> <p>旭寿園 135,800、3年4,000・7年8,000</p> <p>和風園・なごみ 134,800、3年4,000・7年8,000</p> <p>ケアマネージャー 160,000、3年4,000・7年8,000</p> <p>資格手当各々 2,000、日額賃金の人は6,500</p> <p>住宅手当上限 10,000</p> <p>町職員の給料高卒卒業して定型的な業務で1号俸が135,600円、高度の知識又は経験を必要とする業務1号俸で185,800円</p>				

通告順	9	質問議員	橋場議員
質問項目	旭町に8戸ある高齢者住宅の増設について		
質問内容	<p>「介護の支援はまだ足りないが玄関の除雪はできなくなる」と言う人がおられます。これからそういう人や家庭が増えると思います。</p> <p>コンパクトエコタウン計画にある建物とは別に除雪は困難だが自分達でまた生活できると言う町民の為に高齢者住宅の建築を計画実施されたいと思うが、いかがか。</p>		

通告順	10	質問議員	橋場議員
質問項目	コンパクトエコタウンの建設場所は現厚生クリニックのある区域にされたいと思うがいかがか		
質問内容	<p>沼田町は駅が市街中心地とつながっている。そしてその西側に新たな商業施設がつくられる。そこにもっとも近い。そして街の中心とつながっているのが現厚生クリニックや化石館地域であると思う。</p> <p>化石館は幼稚園に移転してはどうか。</p> <p>旧中学校グラウンドは近年排雪場所として利用し一般町民も利用して喜ばれている。</p> <p>「ゆきものがかり」の人たちががんばってきたのに雪夏祭を当面中止すると言う事をあっさり了承してしまったが、町として支援できなかったのが交流人口を増やすとか観光を資源にするというかけ声は言ったのか。</p> <p>今後、復活する上でグラウンドは空けておくべきだと思うがどうか。</p>		

通告順	1 1	質問 議員	小峯議員
質問 項目	商業施設における町のかわりについて		
質問 内容	商業施設の計画が順調に進んでいますが、沼田町としてこれから完成まで、また運営にどう関わっていくのか聞きたい。もし補助が減額もしくは申請が通らない場合はどうするのか。		

通告順	1 2	質問 議員	小峯議員
質問 項目	任期中のコンパクトエコタウンの完成イメージについて		
質問 内容	コンパクトエコタウンが完成するまでに10年の期間を想定していると考えているようですが、とりあえず今の任期中にどこまで完成しようと考えているのでしょうか。		

通告順	1 3	質問 議員	大沼議員
質問 項目	介護制度改正について		
質問 内容	<p>平成26年6月に「医療介護総合確保推進法」が成立し新しい介護保険制度が平成27年4月より順次施行されています。この法律は地域包括ケアシステムの構築と費用負担の公平化を目標にしていますが、一方では医療と介護分野の費用抑制を目指しているとも言えます。</p> <p>要支援1・2の人の給付サービスの一部の事業が町に移行されました。予防訪問介護と予防通所介護のサービスを介護予防・日常生活支援総合事業に移行し平成29年4月から実施することになっています。</p> <p>厚労省は早期の移行を促すため、早い時期に実施するほど財政的に優遇するとしています。</p> <p>厚労省の優遇制度とは何か、また、町が先送りしている理由は何か。</p> <p>総合事業においては社協、NPO、地域のボランティア、住民相互の協力が必要とされていますがどう思っていますか、また、定期的な実施状況の評価を行い必要な措置を講ずるようになっていきます。独自のガイドライン作成の必要性についてどのように考えていますか。</p> <p>地域支援事業の包括的支援事業に追加された事業を平成30年度までに実施することになっています。地域包括支援センターの役割が増えると思います。センターの機能強化をするためには人員の確保が必要だと思いますがいかがでしょうか。</p> <p>国の試算では平成37年には現状人員プラス70万人の介護職員が必要とされています。</p> <p>今回の介護報酬改定で職員にかかる加算率を引き上げていますが対応はどうなっていますか。お尋ねします。</p>		